

# 第78回臨床アレルギー研究会(関西) プログラム

日時：平成 28 年 11 月 12 日(土) 14:00 ~ 17:30

会場：薬業年金会館 301号室

大阪市中央区谷町 6-5-4 TEL 06-6768-4451  
(裏面案内図をご参照下さい)

## ※一般演題発表の先生方へ

(1)ご発表は質疑応答含め 12分でお願い致します。

(発表8 分+質疑応答4 分)

(2)パソコン(WIN)・プロジェクターは 1 台ご用意させて頂きます。

(3)会場のプロジェクターは、VGS 端子(15pin)です。

コネクターをご持参いただきますようお願い致します。

- ◎ 駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。
- ◎ 当日参加費として 1,000 円を徴収させて頂きます。
- ◎ 本研究会は、日本アレルギー学会認定医、認定専門医制度規定に基づき発表(筆頭演者)に 2 単位、出席に 2 単位が与えられます。
- ◎ 本研究会は大阪府医師会生涯研修システムに該当する講習会として認定されております。  
(3.5 単位、カリキュラムコード(CC)番号:01、4、16、26、35、48、49)
- ◎ 先生ご自身の交通費を弊社にて実費負担させて頂く場合がございます。その際は、弊社よりご施設や共催機関等のルールに則り、個別にご相談させて頂きます。

## 【第78回臨床アレルギー研究会(関西) 当番運営委員】

近畿大学医学部 呼吸器・アレルギー内科	岩永 賢司
日本赤十字社和歌山医療センター 小児科	吉田 晃
医療法人華風会 ポー・クリニック	久保 伸夫

## 【臨床アレルギー研究会(関西)事務局】

〒589-8511 大阪狭山市大野東 377-2  
近畿大学医学部 呼吸器・アレルギー内科内  
TEL 072-366-0221(内線 3602) FAX 072-367-7772

## 共催

臨床アレルギー研究会(関西)  
公益財団法人 日本アレルギー協会 関西支部  
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

14:00～14:05 開会の辞：近畿大学医学部 呼吸器・アレルギー内科 東田 有智 先生

セッション1.(14:05～15:05)

座長：近畿大学医学部 呼吸器・アレルギー内科

岩永 賢司 先生

1)「 農作業関連喘息が疑われた10例に関する検討 」

神戸大学医学部附属病院 呼吸器内科<sup>1)</sup>

神戸大学医学部附属病院 皮膚科<sup>2)</sup>

兵庫県立淡路医療センター呼吸器内科<sup>3)</sup>

○関谷 怜奈<sup>1)</sup>、永野 達也<sup>1)</sup>、小林 和幸<sup>1)</sup>、中田 恭介<sup>1)</sup>、山本 正嗣<sup>1)</sup>、上領 博<sup>1)</sup>、西村 善博<sup>1)</sup>  
福永 淳<sup>2)</sup>、小谷 義一<sup>3)</sup>

2)「 喘息患者におけるICS+LABA 配合薬はpMDIかDPIか？ ～アドエアでの比較検討～ 」

近畿大学医学部奈良病院 呼吸器・アレルギー内科<sup>1)</sup>

近畿大学医学部附属病院 呼吸器・アレルギー内科<sup>2)</sup>

○和田 翔大<sup>1)</sup>、御勢 久也<sup>1)</sup>、澤口 博千代<sup>1)</sup>、村木 正人<sup>1)</sup>、花田 宗一郎<sup>2)</sup>、東田 有智<sup>2)</sup>

3)「 ICS/LABA にチオトロピウム上乗せが有効であった喘息症例の検討 」

大阪警察病院 呼吸器科

○池邊 沙織、山本 傑、生田 昌子、西松 佳名子、中谷 有貴、野田 成美、金成 浩、井原 祥一、  
南 誠剛、緒方 嘉隆、小牟田 清

4)「 抗結核薬による薬剤誘発性過敏症候群(Drug-induced hypersensitivity syndrome、DIHS)の一例」

大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 皮膚科

○坂本 幸子、奥田 英右、小杉 笑、外村 香子、岸田 寛子、片岡 葉子

5) 「 当院における環境アレルゲン免疫療法の現状について 」

八尾市立病院 小児科

○濱田 匡章、田中 一郎

セッション2.(15:05～16:05)

座長：大阪警察病院 呼吸器科

山本 傑 先生

6)「小児用プロテイン製剤により牛乳アナフィラキシーを呈した1男児例」

近畿大学医学部 小児科学教室<sup>1)</sup>  
国立病院機構大阪南医療センター 小児科<sup>2)</sup>  
市立貝塚病院 小児科<sup>3)</sup>

○益海 大樹<sup>1)</sup>、竹村 豊<sup>1)</sup>、有馬 智之<sup>1)</sup>、長井 恵<sup>1)</sup>、山崎 晃嗣<sup>1)3)</sup>、井上 徳浩<sup>1)2)</sup>、竹村 司<sup>1)</sup>

7)「フキノトウによるアナフィラキシーの一例」

大阪府済生会中津病院 小児科、免疫アレルギーセンター<sup>1)</sup>  
かめさきこども・アレルギークリニック<sup>2)</sup>

○海老島 優子<sup>1)2)</sup>、玄 葉梨<sup>1)</sup>、新垣 智也<sup>1)</sup>、吉野 翔子<sup>1)</sup>、熊谷 雄介<sup>1)</sup>、平口 雪子<sup>1)</sup>、大和 謙二<sup>1)</sup>、  
末廣 豊<sup>1)</sup>

8)「小麦依存性運動誘発アナフィラキシー(WDEIA)の一例」

近畿大学医学部附属病院 呼吸器・アレルギー内科

○綿谷 奈々瀬、佐野 安希子、白波瀬 賢、中西 雄也、佐伯 翔、花田 宗一郎、山崎 亮、  
西川 裕作、西山 理、佐野 博幸、山縣 俊之、岩永 賢司、東本 有司、久米 裕昭、東田 有智

9)「当院における固ゆで卵黄経口負荷試験の特徴と安全性について」

大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター 小児科

○室谷 貴弘、高岡 有理、高橋 真市、重川 周、井庭 憲人、吉田 之範、亀田 誠

10)「和歌山県における児童の食物アレルギーの現状と対策」

日本赤十字社和歌山医療センター 小児科

吉田 晃、和田 卓三、水野 真介、高橋 俊恵、額田 貴之、古宮 圭、深尾 大輔、横山 宏司、  
池田 由香、原 茂登、濱畑 啓悟

休憩 (16:05～16:10)

製品紹介 (16:10～16:20)

「スピオルト®レスピマツ®」

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

特別講演 (16:20~17:20)

座長：日本赤十字社和歌山医療センター 小児科 吉田 晃 先生  
特別講演

「食物アレルギー診療ガイドライン 2016 の目指すもの  
-アレルギーの知識と経口免疫療法の位置づけを中心に-」

あいち小児保健医療総合センター 副センター長兼総合診療科部長

伊藤 浩明 先生

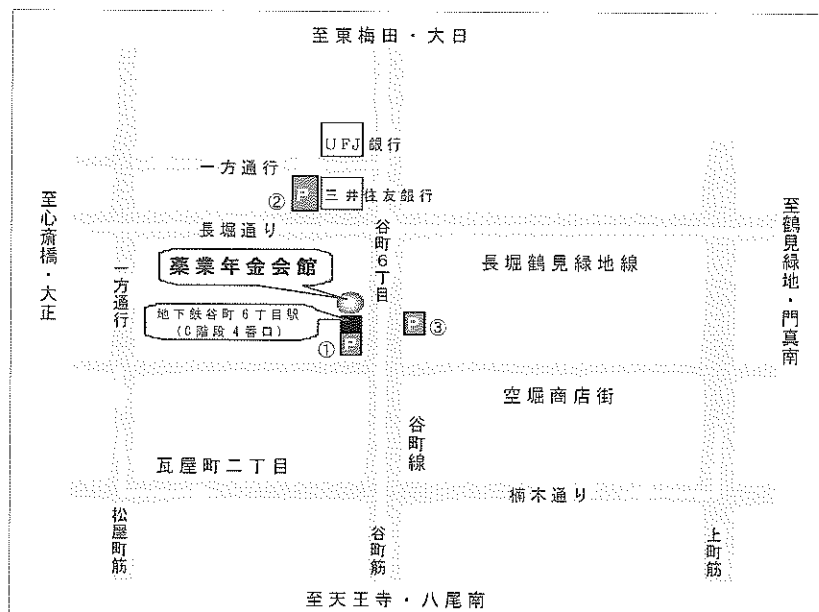
17:20~17:25 表彰式：第77回最優秀演題、優秀演題

17:25~17:30

閉会の辞：大阪府済生会中津病院 小児科、免疫アレルギーセンター 末廣 豊 先生

※17:45より5階507号室にて「世話人・運営委員会」を開催致します。

<葉業年金会館 案内図>



地下鉄谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅 C階段4番口真上

※誠に恐縮ですが、専用駐車場がございませんので電車等にてご来場頂きます様お願い申し上げます。  
(但し、コインパーキングは近隣にあります。)

次回、第79回臨床アレルギー研究会(関西)のご案内

・期 日：2017年 7月 15日(土)

・会 場：大日本住友製薬 本社  
大阪府中央区道修町2丁目6番8号  
TEL(06)6203-5321